様式第７号（その３）（第５条関係）

年　　月　　日

特別保護地区内における木竹の伐採許可申請書

　（宛先）

　　滋賀県知事

〒

申請者　住所

TEL

ふりがな

氏名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 法人にあっては、主たる事務所の所在地および名称ならびに代表者の氏名 |  |

　下記のとおり、特別保護地区の区域内で木竹の伐採をしたいので、鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第29条第８項の規定に基づき、申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行為の種類 | |  |
| 行為の目的 | |  |
| 行為の場所 | |  |
| 林況 | 付近の状況 |  |
| 林種および樹種 |  |
| 林齢 |  |
| 森林面積 |  |
| 総蓄積（a） |  |
| 施行方法 | 伐採種別 |  |
| 伐採樹種 |  |
| 伐採面積（本数） |  |
| 平均林齢 |  |
| 平均胸高直径 |  |
| 伐採材積（b） |  |
| 伐採材積歩合（b/a） |  |
| 関連行為の概要 |  |
| 伐採跡地の取扱い |  |
| 予定日 | 着手 | 年　　　月　　　日 |
| 完了 | 年　　　月　　　日 |
| 備考 | |  |

注１　添付図面

　(１)　行為の場所を明らかにした図面

　　ア　位置図

　　イ　区域図（縮尺５万分の１以上）

　(２)　行為地およびその付近の状況を明らかにした縮尺５千分の１以上の概況図および天然色写真（近景および遠景の写真ならびに行為の場所との関係を明らかにした撮影位置図）

　(３)　行為の実施方法の表示に必要な図面

２　留意事項

　(１)　「行為の種類」欄には、立木の伐採、竹の伐採等、具体的に記入してください。

　(２)　「行為の目的」欄には、当該場所でその行為をする理由を記載してください。

　(３)　「行為の場所」欄には、市郡、町、大字、字および地番（地先）を記入してください。

　(４)　「付近の状況」欄には、地形、鳥獣の生息状況等周辺の状況を示す上で必要な事項を記入してください。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示してください。

　(５)　「林種および樹種」欄には、針葉樹林、広葉樹林または混交林の別および天然林または人工林の別ならびに主な樹種を括弧書で記入してください。

　(６)　「伐採種別」欄には、皆伐、単木択伐、塊状択伐等の別を記入してください。

　(７)　「関連行為の概要」欄には、索道、林道、貯木場の設置等申請行為に伴う行為の内容を具体的に記入してください。なお、必要に応じてその詳細を添付図面に表示してください。

　(８)　「伐採跡地の取扱い」欄には、伐採後の植栽計画（年次、樹種、施行方法等）等を記入してください。

　(９)　「備考」欄には次の事項を記入してください。

　　ア　他の法令の規定により、当該行為が行政庁の許可、認可その他の処分または届出を必要とするものであるときは、その手続の進ちょく状況

　　イ　土地所有関係および申請者が土地所有者と異なる場合は、土地所有者の諾否またはその見込み

　(10)　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ列４番とします。